

2019～2020 年度国際ロータリーのテーマ

ロータリーは世界をつなぐ

●会長 内田 信行


●幹事 中島 祐爾



※例会日 毎週水曜日 12:30～

※例会場 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内

※事務所 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内 TEL 354-4521 FAX 354-4053

 ※ URL <http://www.serc2720.org> ※ email serc@serc2720.org
 No.1679 令和01年10月09日 第13回例会

■点鐘

■国歌斉唱「君が代」

■ロータリーソング「手に手つないで」

■来訪者紹介

(会長 内田信行)

熊本東南RAC 東田真美さん

■会長の時間

(会長 内田信行)

『結婚式の季節です』

10月も半ばになり、よい季節になってきました。結婚式の季節です。昔は運動会のシーズンでもありました。皆さんも結婚式の招待が多いのではないですか？

スピーチもと頼まれる事もあると思います。その時は、二人をただひたすら無責任に、褒めておけばいいということです。

皆様も、ご存じのように結婚式までは幸せです。せめてその時までには二人の幸せそうな顔を見て、これから先、イバラの道を歩く事になるかもしれないとは決して言えませんし、かわいいお嫁さんが世の中で一番恐ろしい存在になるとも口がさけても言えません。だから、スピーチだけは『結婚は幸せのスタートなのだ』と、言ってあげましょう。

今は結婚をしない若者が増えているという話をよく聞きます。

厚生労働省が発表したデータによると、50歳までに一度も結婚経験がないという男性が2396、女性が14%、つまり男性は5人に1人、女性は7人に1人が独身という過去最高の数値になっているそうです。

それぞれの年代の意見を聞いてみると、20代は結婚は自分次第でどうにでもなるというドライな意見。

30代は『結婚しなきゃいけないの?』というプレッシャーをとて感じる。

40代になると『結婚は正しい』という幻想から抜け出す時期。50代は、結婚よりも自分の生き方の方が大切だと思う時期だそうです。

私たちくらい歳のなるまで、お互い我慢ができれば『結婚もいいものだよ』と思えるのですが、それもとてあえず一回は結婚し

てみないとわからない訳であります。

長い人生です。誰とは言いませんが、決して何回もするものではありません、

世の中の独身の方に言ってあげましょう。

この私が、そう言えるのですから本当に幸せになれます。

一度は結婚してみてもはどうですか？

以上、会長の本音の時間でした。

■幹事報告

(幹事 中島祐爾)



1)

人吉中央RCより、米山奨学生卓話受入のお礼状。

2)

第4回定例理事会報告。



■ロータリー情報の時間

(ロータリー情報担当委員 佐野 茂)

規定審議会について

- 本年の規定審議会においては、画期的なこととして、審議の経過について日々協議内容について、議事録が速報されたので、クラブ定款に関連する事項については、会員に早急に周知させようと情報の時間に審議結果について議事録に基づく内容を紹介しました。
- ところがその中の「制定案 19-35 欠席のメイクアップに関する規定を改正する件」について、議事録の速報によりますと、「例会の前後 14 日間にメイクアップする」という従来の期間制限の規定がそのまま記載されていて、そのあとに「その年度内に」という文言が加えられており、その結論が 286 対 217 で採択になったという記録でした。
- そこで、その内容をクラブ会員に伝達しておりました。
- ところが、その後の採択結果発表では、従来の「前後 14 日以内」という制限事項が消えて「年度内であれば何時でもメイクアップできる」という結論になっていました。
- 「最初の議事録速報から変更になったのはどういう理由か、そして変更の手続はどのようなものなのか、」と質問しましたところ、変更によって消えるべきところが失念して残ったということでした。
- さらに誤解が生じたのは、従来の規定で「会員が 14 日以上に

わたり海外に旅行している場合、会員が旅行中他国で他クラブあるいは衛星クラブの例会に主席するならば、メイクアップ期間に拘束されない。このような挙席は、会員の海外旅行中欠席した例会のメイクアップとして有効とみなされる。」という例外規定がありました。これも本来ですと14日という制限がなくなる以上消えるべきものです。ところが議事録では抹消されずにそのまま残っておりまして、14日の制限規定は残ると誤解いたしました。

・したがって結論は「メイクアップは年度内ならば何時でも良い」ということです。

■委員会報告

(青少年奉仕担当 宮川義行)



昨日10月8日、中央公民館でアクト例会がありました。内容は「犬の豆知識」で参加者は9名で東南からは杉本会員、小畑会員、松本一也会員と私の4名でした。

10月20日には第2例会が中央公民館で行われます。

10月12日には日田でアクト年次大会が行われます。13日には引き続き日田アクト35周年行事が行われ東南ローターアクトも参加の予定です。

11月2日には東南ローターアクト主催の留学生交流会が中央公民館で行われます。アクトも頑張っていますので皆さん応援よろしくをお願いします。

米山卓話10月25日、キャッスルで熊本RC、10月29日は苓北の西天草RCにお邪魔します。靖清さんの卓話の内容もどんどん良くなりました。靖清さんの応援もよろしくをお願いします。

■委員会報告

(熊本東南RAC 東田真美 幹事)



2019-2020年度 国際ロータリー第2720地区ローターアクト 第33回熊本グループ留学生交流会のご案内

日時 2019年11月2日(土) 10:00~15:30

場所 熊本市中央公民館

内容 華道体験、茶道体験、カルタ体験

■出席報告

(出席・プログラム担当委員 松岡泰光)



月日	会員数	出席者数	MU	修正出席者数	出席率(%)
09月25日	45 (免3) 42	29	5	34	80.95
10月09日	45 (免3) 42	34			80.95

☆新入会

☆退会

☆出席免除

09月25日 鷲山法雲 住江正治 島村徹男

10月09日 鷲山法雲 住江正治 島村徹男

☆欠席者

09月25日(8名)

小野川善久 山坂哲生 岡本千代門 古田哲朗
渡邊一弘 小松野正彦 白石 繁 矢野敬之

今度の100%出席の日は 10月23日です。

■スマイル報告

(親睦・スマイル担当委員 川崎直樹)



◎沼田敏雄 10,000円



今日、卓話の時間を頂きありがとうございました。声帯摘出して約20年になりますが、言葉がお耳に入るかどうか心配ですが、ガマンして聞いてください。

◎杉本整哉 10,000円



10月1月~3日まで会社の研修旅行でマニラへ行って来ました。熊本旅行 小畑さんのおかげで楽しい旅行となりました。特に食事は良いお店を段取りしていただき皆よろこんでいました。娘への真珠のネックレスもありがとうございました。娘は小畑さんいいねーと言ってました!

◎宮川義行 6,000円



10月6日、2019年規定審議会報告会が大分ホルトホールで行われ、内田会長を初め前田日出夫会員、福井会員、松本一也会員、佐野会員、松本繁会員、吉田会員、中島会員と私と9名参加。皆さんよく勉強されていました。特に佐野会員の質問は(規定審議会の)定款の変更と決定の内容に関わる深い内容でした。クラブで話し合わなければならない内容もあり、有意義な報告会でした。10月7日、8日は東京国際フォーラムでの「よい仕事おこし」フェアに参加してきました。全国500以上の企業が集まったの展示会でした。熊本は人吉市が参加していて、私たちの蓄光塗料も出店していました。大変有意義でした。

◎内田信行 5,000円



先日の大分での規定審議会報告会お疲れ様でした。楽しい大分の夜を過ごすことが出来ました。アクトの東田会員の来訪を歓迎してスマイルします。

◎河岸彦治 5,000円



誕生祝いありがとうございました。無事喜寿を迎えることが出来ました。これからも若い時の生活を修正すべく好きなことをやって人生を送りたいと思います。

◎草村安宏 5,000円



先週はお休みして申し訳ありませんでした。10月から店舗を時短営業にしました。それまでは4時起きでしたが、30分早くなって3時30分起きになりました。堀内会員が寝る時間に起きて仕事をしております。おかげで夜の街に出ることがめっきり減りました。

◎福井学 3,000 円



先日は大分往復、内田会長・中島幹事にお世話になりました！目の前で宮川会員が長々とスマイルを書いているので、お礼を込めてスマイルします。有難うございました。

◎佐野 茂 3,000 円



大分で行われた規定審議会の勉強会には松本繁さんの車に乗せて頂き誠にありがとうございました。厚く御礼申し上げます。

◎小野川善久 2,000 円



先日、久しぶりにゴルフ行ってきました。実に10数年ぶり（いつ行ったか全く記憶にありません）で、結果は案の定ダボペースでした。家内と行きましたので、リズムが取れず、ひたすら疲れた状態でした。2人で回ったにもかかわらず、ゴルフ場の人々が後ろで見ていて、いかにも「早くプレーしてください」と言わんばかりで、リズムがさらに崩れた次第です。

■卓話（会報・雑誌担当委員 沼田敏雄）



会報・雑誌担当委員
沼田敏雄 井村宣敏

卓話は今回2回目です。声帯摘出をして初めての卓話ですので、言葉が分かりにくい面もあると思います②で、言葉少なめに時間を使います。

そういう事で、ロータリーの友だけの話しでは、堅苦しいから、私の趣味と奉仕（ボランティア）の話しを入れた3部構成で進めます。

1部ロータリーの友について！

9月はロータリーの友月間です

国際ロータリー（RI）理事会が2015-16年度から特別月間を大きく変更したのに伴い、従来4月に設定されていた泥雑誌月間はなくなり、そこでロータリーの友委員会・理事会の決定で、9月を「ロータリーの友月間」として新設しました。

日本独自の特別月間として、『友』を推進し、プロジェクトのアイデア、新会員の勧誘、ロータリーへの情熱の喚起のために、『友』をどう利用できるかについて話し合います。

『ロータリーの友の変遷』

創刊まで

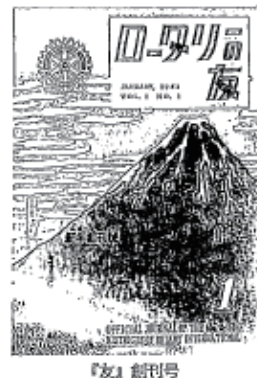
1952(昭和27)年4月25日、大阪市で開かれた地区大会では、次年度(1952-53年度)から日本が2つの地区に分割されることが決定していました。それまで一つの地区としてまとまっていた日本のロータリアンが2地区に分かれるわけですから、寂しさや期待の入り交じった雰囲気が当時の人々にはあったようです。そのようなロータリアンの気持ちから、2地区になってからも連絡を緊密にするため、共通の機関誌の創刊が企画されました。

第1回の準備会は大阪で願われました。大阪ロータリークラブの星

野行則氏がガバナーであったこともあり、同クラブの露口四郎氏が幹事役となって開催されました。東京、横浜、京都、大阪、神戸の各クラブ代表者が出席しました。共通の雑誌ということでしたが、東と西では雑誌に対するイメージがかなり違い違っていました。西の星野氏は謄写版刷りの簡単なものでよいから早くという意見でしたし、東では謄写版では手軽すぎて恒久性がない、はじめからある程度きちんとしたもの望むという考えでした。最初の会合では具体案の作成までには至りませんでした。

第2回の準備会が岐阜ロータリークラブの遠藤健三氏の世話で、1952年7月、岐阜・長良川畔の大竹旅館で開かれました。この時は、第1回の準備会よりも具体的になり、議論も沸騰したようです。ここで下記の内容が決定しました。

1. 編集委員は合議制とする。
2. 東京で発行する。
3. 定価50円とするが、広告を取って100円の内容のある雑誌とする。
4. 名称は『ロータリーの友』とする。
5. 横書きとする（横書き、縦書きで意見が分かれ、各クラブの意向をうかがうため一般投票を行ったところ、2対1の割合で横書きが採用されることになった。）
6. 創刊は1953年1月号とする。



『ロータリーの友の名前』

雑誌名称は、第2回準備会で、投票によって遠藤健三氏提案の『ロータリーの友』に決定しました。

この名称に対し、柏原孫左衛門氏がおつまみの「ビールの友」からヒントを得たのではと発言、爆笑となったそうですが、遠藤氏自身、後日談で『主婦の友』からヒントを得たと述べています。

広告は創刊号から

定価に関して東西が対立し、遠藤氏が仲裁案として50円案を出しました。雑誌の体裁としては東の活版案になったわけですが、活版で作成すると原価が93円75銭かかり、予算が不足することは明らかでした。遠藤氏は仲裁案を出すときから広告を取って補てんしなければならないと考えていたようです。

定価100円は1962年12月号まで続き、その後1974年12月号まで定価110円が続き、しかし、印刷代や諸物価の値上がりにより、1975年1月号から定価200円になり現在に至っています。

現在でも『友』にとって広告は大事な収入源で、1975年以降の200円を維持していくためにも、この広告収入が一役買っています。

ロータリアンの購読料で発行されています

『友』の発行部数と収入実績（2018年7月号～2019年6月号の発行部数）

7月号	8月号	9月号	10月号	11月号	12月号			
95,300部	94,900部	94,900部	95,500部	95,300部	95,500部			
1月号	2月号	3月号	4月号	5月号	6月号	年度合計	1,142,700部	
95,500部	95,100部	95,200部	95,100部	95,200部	95,200部	1か月平均	95,225部	
2018年7月～2019年6月の収入実績						購読料	1か月平均	18,502,622円 (92,513部)
						広告料	1か月平均	797,542円

2部 熊本県天声会の紹介

この会の団体は、喉頭がん、食道がん、舌がん等で声帯を摘出し、生の声を失った方の発声訓練教室の会です。現在、会員は約80名位ですが、入会されていない方を入れますと、県内で約200名位居られると思います。九州は福岡には4団体、他には沖縄県をはじめ各県に1団体が有ります。全国組織として本部は日喉連として東京新橋に有ります。熊本県は昭和37年に創立され57年の歴史が有り、私は、現在7代目の会長となり10年間勤めております。また、九州副ブロック長、九州ブロック長も引き受け、8年目を迎えております。

これはあくまでもボランティア奉仕であり、お互いに助け合っ、社会復帰への手助けをしています。もうかれこれ声帯摘出をして、約20年近くになります(57才で摘出)

身障者手帳2種を持っております。気管孔を開けて呼吸し、口、鼻からは呼吸していません、臭いも分かりません。食道も皮膚移植をして再建している関係上、食事の飲み込みもコツが要り、真空状態で水を飲んだら詰まります。空気と一緒に飲み込むのがコツです。

また、食べながらのお喋りは出来ません。気管孔からの呼吸は、非常に苦しくなります、登り坂、階段急走りは禁物です。皆さんの身近にこの様な手術をされて、会話が出来ない方が居られましたら、ぜひ、この会をご紹介下さい。



声よふたたび

喉頭・食道がんなどで

声帯を摘出・生の声を失った方へ！
社会復帰へのお手伝い！

熊本県天声会

第2の声をつくり発声訓練をする教室です。

※手術前、後、自由に教室をご見学下さい。術後のケアもご指導致します。

事務局 〒861-8041 熊本市東区戸島7丁目8-10 熊本市中央区本庄1丁目1-1
電話 096-389-2266 FAX 096-389-0118

◆入会金 3,000円(入会費のみ) ◆発声訓練教室開催日 毎週火曜日(無休日)
◆年会費 3,000円(4月~3月) ◆別紙(年間発声教室日程表有り)
◆開催時間 午前10時~正午 ◆開館時間 午前10時~正午

発声方法の選択 (本人の希望もありますが、手術方法、年齢等に応じた選択を致します。)



食道発声 食道に空気を取り込み、ゲップの要領で逆流させ食道の粘膜を震動させて発声する方法です。
ELI(電気式人工喉頭)発声 電気の振動を使い、口の中に響かせて構音機構(舌、唇、歯など)を使って自然にする方法です。
ジェント発声 気管と食道をつなぐ器具を挿入し、肺の空気を使って食道をふるわせ音を作る発声方法です。

3部 北島三郎の歌声を聴いて病から脱しました。

若い時から東京新宿コマ劇場、大阪梅田コマ劇場で、音響の良い、生の声を聴いてからファンとなり、後援会に入会し、あち

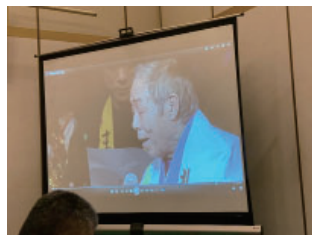
こちの公演情報を入れ、観劇に行くようになりました。仕事にも余裕が出たら、もっと行ける楽しみが持てると思い頑張りました。しかし、独立して10年目平成10年12月に喉頭ガンが見つかり、平成11年1月入院し声帯摘出すれば、命は助かると云われ、摘出致しました。

他の病も重なり、丸々2年間飲まず、食わずで胃ろう食(栄養剤)の闘病生活を熊本病院で過ごし、平成13年1月退院しました。この間も、北島三郎のテープを聴き病と闘いながら励まされておりました。

退院後話しが出来ませんから、社長代理をつくり、社長業を離れ、妻と北島三郎公演の劇場廻りを始めました。

北海道、仙台、東京、大阪、名古屋、博多と廻りました。しかし、この楽しみも46年間ロング公演も終わり、最近4日間のコンサート期間となり、博多座公演のみが多くなり、淋しい限りです。

平成27年1月4578回目の最終ロング公演が博多座であり、その最後のお別れ公演のDVDをお見せします。



■点鐘

編集者 沼田敏雄

■今後の予定

10月	10月11日(金)	熊本西稜RC創立30周年記念チャリティーゴルフ大会	上益城郡益城町	高遊原カントリークラブ
	10月12日(土)	地区ローターアクト第35回年次大会	大分県日田市	日田市大山公民館
	10月13日(日)	日田中央RAC10月第1例会	大分県日田市	洋酒博物館
11月	10月27日(日)	第33回大分グループ留学生交流会	大分県竹田市	竹田市竹田分館
	11月2日	第33回大分グループ留学生交流会	熊本県熊本市	熊本市中央公民館
	11月8日、9日(金・土)	地区大会	大分県中津市	中津文化会館、他
	11月23日(土)	地区会員増強部門・新進気鋭会員セミナー	熊本県熊本市	熊本市流通情報会館
	11月30日(土)	職業奉仕研修セミナー	大分県中津市	中津市教育福祉センター